

## GV-Cloud Bridge

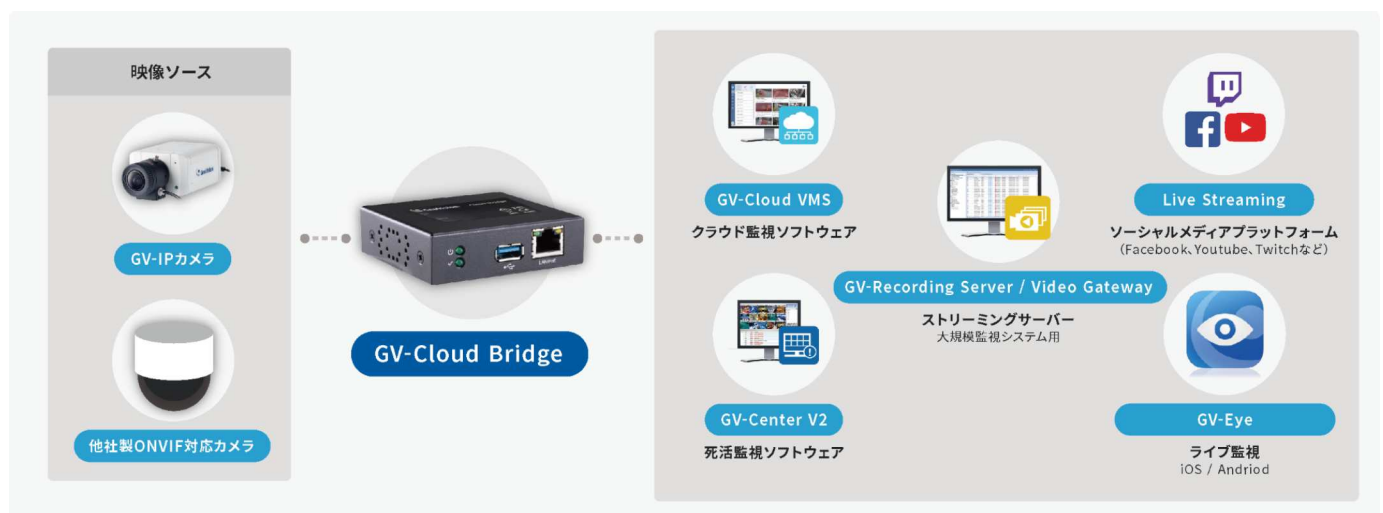


GV-Cloud Bridgeは、GeoVision製を含むONVIF対応カメラをGeoVision製ソフトウェアとモバイルアプリに接続し、監視と管理を統合するように設計されたエンコーダーです。

GV-Cloud Bridgeを介して、最大4台のカメラをGV-Cloud VMS/GV-Center V2(死活監視ソフトウェア)/GV-Recording Server(レコーディングサーバー)/Video Gatewayに接続し、統合された監視と制御を行うことができます。

また、QRコードを読み取るだけで、GV-Cloud BridgeをGV-Eyeモバイルアプリに接続することができ、いつでもどこでも映像監視を行うことができます。

さらに、最大2台のカメラをYouTube、Facebook、Twitchなどのソーシャルメディアに配信することができ、ライブ配信することもできます。



### 主な特徴

- 死活監視ソフトウェア GV-Center V2 / GV-Cloud VMSに、最大4台のカメラを接続可能
- 録画/転送ソフトウェアGV-Recording Server / Video Gatewayに、最大4台のカメラを接続可能
- 接続されたカメラとGV-IOボックスから最大8つのセンサー入力と8つのアラーム出力に対応
- GV-AS Bridgeを介したGV-Cloud Access Controlとのビデオ統合
- スマートフォンアプリに対応
- YouTube、Facebook、TwitchなどでのRTMPストリーミング配信

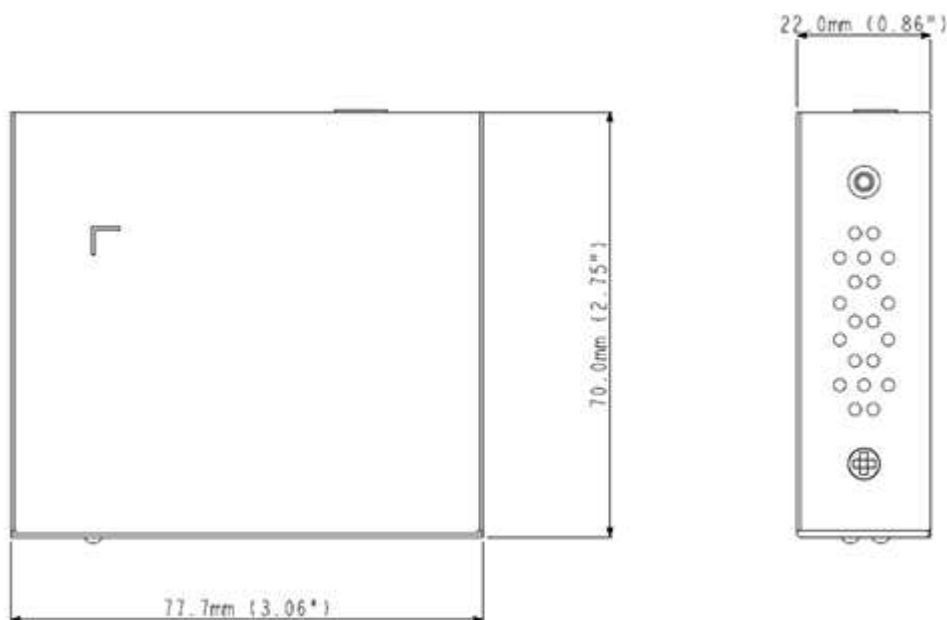
### 対応製品

- **カメラ** : GV-IPカメラとONVIF対応カメラ
- **Cloud Controller** : GV-AS Bridge
- **ソフトウェア** : GV-Center V2 V18.2以降、GV-Recording Server / Video Gateway V2.1.0以降、GV-Dispatch Server V18.2.0A以降、GV-Cloud VMS
- **モバイルアプリ** : GV-Eye

### 注：

1. GV-Center V2非対応のGV-IPカメラは、GV-Cloud Bridgeを介して、GV-Center V2に接続できます。
2. GV-Center V2 / GV-Cloud VMSへビデオ映像を送信するには、必ずUSBメモリをGV-Cloud Bridgeに挿入してください。

### 寸法



## 仕様

ビデオ		
ビデオフォーマット	H.265, H.264	
オーディオフォーマット	G.711	
ネットワーク		
インターフェース	10/100イーサネット	
プロトコル	DHCP, DNS, HTTP, ICMP, IPv4, NTP, RTMP, TCP/IP, UDP	
機構部		
コネクタ	電源	2ピンターミナルブロック, PoE
	イーサネット	イーサネット (10/100 Base-T), RJ-45ケーブル
	USB	USB 2.0
	RS-485	RS-485 +/- (機能しません)
LEDインジケータ	2 個: 電源、ステータス	
共通		
環境温度	起動時	-0°C~60°C
	操作時	
湿度	10%~90% (結露無きこと)	
電源	12V DC, 1.25A / PoE (IEEE 802.3af)	
最大消費電力	7W	
寸法	77 x 22 x 70 mm	
重量	173 g	
認証	CE, FCC, LVD, RoHS準拠	
電力		
PoE規格	PoE (IEEE 802.3af)	
PoE給電タイプ	End-Span、Mid-Span	
PoE電力出力	1ポートあたり48V DC、320mA、最大 15.4ワット	
Webインターフェース		
インストール管理	Webベースの設定	
メンテナンス	専用ユーティリティによるファームウェア更新	
Webブラウザからのアクセス	ライブ表示、スナップショット、音声、ピクチャ・イン・ピクチャ、ステータス (コーデック、解像度、音声、ビットレート、FPS、クライアント)	
特徴	カメラの最大接続台数	<b>GV-Cloud VMS</b> - ベーシック/スタンダードライセンス : 4 台 - プレミアムライセンス : 下記「GV-Cloud VMSプレミアムライセンスがサポートする最大チャンネル数/フレームレート/ビットレート」をご参照ください。 (V1.10以降にのみ適用可能) GV-Center V2 : 4台 GV-Recording Server / Video Gateway : 4台 RTMPストリーミング用 : 2台
	最大ストリーミングビットレート	各チャンネル6Mbps *GV-Cloud VMS V1.10以降については、下記「GV-Cloud VMSプレミアムライセンスがサポートする最大チャンネル数/フレームレート/ビットレート」をご参照ください。
	GV-IOボックスの最大接続台数	4

I/O設定の最大数	インx 8 / アウト x 8
ユーザーアカウントの最大数	32
言語	英語
対応ブラウザ	Chrome、Firefox、Safari、モバイルアプリ
サードパーティIPカメラ	対応 (ONVIFカメラのみ)
<b>アプリケーション</b>	
ソフトウェア対応	GV-Recording Server / Video Gateway V2.1.0以降、 GV-Cloud VMS、 GV-Dispatch Server V18.2.0A以降、 GV-Center V2 V18.2以降
スマートデバイス	GV-Eye (iOS / Android)

**注:**

1. GV-Cloud BridgeはInternet Explorerと互換性がありません。
2. RTMPストリーミングにはH.264の映像圧縮が必要です。
3. GV-Center V2/GV-Cloud VMSにビデオ映像を送信するには、必ずUSBメモリをGV-Cloud Bridgeに挿入してください。
4. イベント録画の書き込み失敗を避けるため、産業用途向けUSBメディアのご利用を推奨いたします。
5. 予告なく仕様変更になる場合がございます。

**GV-Cloud VMSプレミアムライセンスがサポートする最大チャンネル数/フレームレート/ビットレート**

カメラに適したライセンスプランの選択方法の詳細については[インストールガイド](#)の「1.4 GV-Cloud VMS プレミアムライセンスを選択する」を参照してください。

カメラ 解像度	GV-Cloud VMSプレミアムライセンス					
	SD (640*480)	720p	2M	2M / 30F	4M	4M / 30F
	30 FPS + 512 Kbps	30 FPS + 1 Mbps	15 FPS + 1 Mbps	30 FPS + 2 Mbps	15 FPS + 2 Mbps	30 FPS + 3 Mbps
サポートする最大チャンネル数						
8 MP	1 CH	1 CH	1 CH	1 CH		
4 MP	2 CH	2 CH			2 CH	2 CH
2 MP	2 CH	2 CH	3 CH	3 CH		
1 MP	2 CH	2 CH				

注: GV-Cloud VMSプレミアムライセンスプランは、GV-Cloud VMS V1.10以降でのみご利用いただけます。

## パッケージリスト

1. GV-Cloud Bridge
2. ターミナルブロック
3. ダウンロードガイド

## オプション

型番	名前	詳細
GV-IOボックス シリーズ		GV-IOボックスシリーズ（4ポート/8ポート/16ポート）は、それぞれ4点/8点/16点のセンサー機器 入力とリレー出力を備えており、DC出力電圧とAC 出力電圧両方に対応します。TCP / IP およびRS-485 接続に対応します。4EはPoE接続にも対応しています。
産業用途向け USBメディア		産業用途向けUSBメディアは、112層NANDフラッシュとUSB 3.1 Genインターフェースを備えています。安定したパフォーマンスでGV-Cloud Bridgeのイベントビデオ録画の保存に適しています。
GV-PA191	PoEアダプタ	GV-PoE給電アダプタ (GV-PA191)は、IPデバイスに対応する1ポートPoE給電アダプタです。 PoE給電が必要な機器の電源をLANケーブルから供給することができます。
PoEスイッチングハブ		GV-POEスイッチは、IPデバイスのネットワーク接続と共に電源を供給するように設計されています。 GV-POEスイッチは、ポートの数とタイプが異なるさまざまなモデルがあります。